

ELMO®

パン・チルト・ズームカメラ

PTC-100S

PTC-110R

取扱説明書

PTC-100S、PTC-110Rをご使用になる前に本取扱説明書をよくお読みください。
万一の際に備え、本取扱説明書は大切に保存してください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために - 必ずお守りください

この「安全上のご注意」は、本機を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。

ご使用前によく読んで大切に保管してください。

次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味



名称：注意

意味：注意（しなければならないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。



名称：禁止

意味：禁止（してはいけないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。



名称：強制

意味：強制（必ずすること）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。



名称：風呂場・シャワー室での使用禁止

意味：製品を風呂場やシャワー室で使用することで火災・感電などの損害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。



名称：接触禁止

意味：接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。



名称：分解禁止

意味：製品を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。



名称：電源プラグをコンセントから抜け

意味：使用者に電源プラグをコンセントから抜くよう指示するもので、図の中に具体的な指示内容が描かれています。



警告

万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のとき、すぐにACアダプタをコンセントから抜く。

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙などが出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



万一、機器の内部に水などが入った場合は、まずACアダプタをコンセントから抜く。

ただちに販売店にご連絡ください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



万一、異物が機器の内部に入った場合は、まずACアダプタをコンセントから抜く。

ただちに販売店にご連絡ください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

(特にお子様のいる環境ではご注意ください。)



万一、画面が映らないなどの故障の場合には、ACアダプタをコンセントから抜く。

それから販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



万一、機器を落としたり、キャビネットなどを破損した場合は、ACアダプタをコンセントから抜く。

それから販売店にご連絡ください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



この機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは外さない。

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。

内部の点検・整備・修理は、販売店にご依頼ください。





警告

この機器を改造しない。
火災・感電の原因となります。



ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



表示された電源電圧（交流100V）で使用する。
表示された電源電圧以外では、火災・感電の原因となります。



この機器に水を入れたり、ぬらさない。
火災・感電の原因となります。
雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



電源コードの上に重いものをのせたり、コードを本機の下敷きにしない。
コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。（コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。）



電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない。コードが破損して、火災・感電の原因となります。



風呂場、シャワー室では使用しない。
火災・感電の原因となります。



雷が鳴り出したら本体、ケーブルやACアダプタなどには触れない。
感電の原因となります。



ACアダプタのプラグの刃や取付面にほこりが付着している場合は、ACアダプタ本体を抜いてから、プラグ上のほこりを取り除く。
ACアダプタのプラグの絶縁低下により、火災の原因となります。





注意

湿気やほこりの多い場所に置かない。
火災・感電の原因となることがあります。



調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気・水滴が当たるような場所に置かない。
火災・感電の原因となることがあります。



電源コードを熱器具に近づけない。
コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



ぬれた手でACアダプタを抜き差ししない。感電の原因となることがあります。



ACアダプタを抜くときは、電源コードを引っ張らない。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
必ずACアダプタ本体を持って抜いてください。



移動させる場合は、必ずACアダプタをコンセントから抜く。
外部の接続コードを外したことを確認のうえ、移動してください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



お手入れの際は、安全のためACアダプタをコンセントから抜いて行う。感電の原因となることがあります。



この機器を長期間、ご使用にならないときは、安全のため必ずACアダプタをコンセントから抜く。
火災の原因となることがあります。



設置および配線工事には経験と技術が必要ですので販売店にご相談ください。





注意

購入後、定期的な点検や内部の掃除を販売店にご相談ください。機器の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。



ACアダプタのプラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。

差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。



ACアダプタのプラグは根元まで差し込んでみがあるコンセントに接続しない。

発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。



レンズを直接太陽に向けない。

太陽光など、強い光の当たる場所に置かないでください。光が焦点に集まって火災になる場合があります。



使用上のご注意

付属品以外のACアダプタは絶対に使用しないでください。

本機は日本国内用に作られたものです。必ずAC100V、50Hzまたは60Hzでお使いください。

電源およびテレビ方式の異なる外国ではご使用になれません。

本機は屋内専用モデルです。屋外ではご使用になれません。

保管にあたっては直射日光のあたる所、暖房器具の近くに放置しないでください。

変色、変形、故障の原因となることがあります。

湿気やほこりの多い場所、潮風のあたる場所、振動の多いところには置かないでください。

使用上の環境条件は次のとおりです。

温度：0 ～ 40 湿度：30%～85%（結露しないこと）

本機の清掃は、乾いた布で拭いてください。

シンナーやベンジンなど揮発性のものは使用しないでください。

カメラレンズを直接太陽に向けしないでください。撮影不能になることがあります。

乾電池についてのご注意

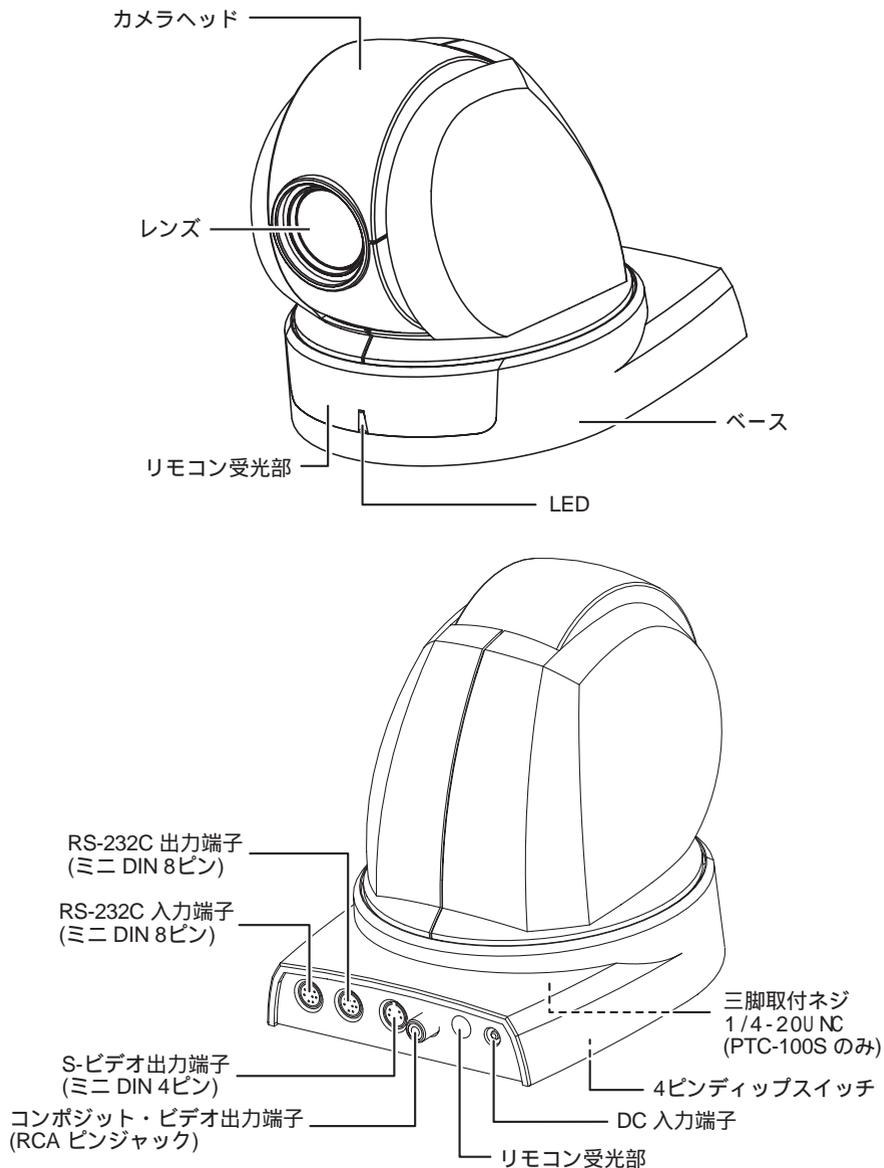
- ・長時間使用しないときは、取り出してください。
- ・充電式乾電池（Ni-Cd）は使用しないでください。
- ・新旧、異種の乾電池を混用しないでください。
- ・充電したりショートしないでください。

もくじ

安全上のご注意	1
使用上のご注意	7
もくじ	
1. 各部の名称と働き	9
2. ワイヤレスリモコンについて	11
3. 設置方法	12
[1] PTC-100Sの場合	12
[2] PTC-110Rの場合	13
4. 操作方法	15
[1] 電源のON/OFF	15
[2] カメラ電源のON/OFF	15
[3] パン・チルトの操作	16
[4] レンズ動作	16
[5] 逆光補正	18
[6] プリセットの操作	18
5. ID番号の設定	19
6. OSD (オン・スクリーン・ディスプレイ) による設定	20
7. 各種モード設定	23
8. RS-232Cについて	24
9. 故障かな?と思ったら	25
10. 仕様	25
11. 付属品	26

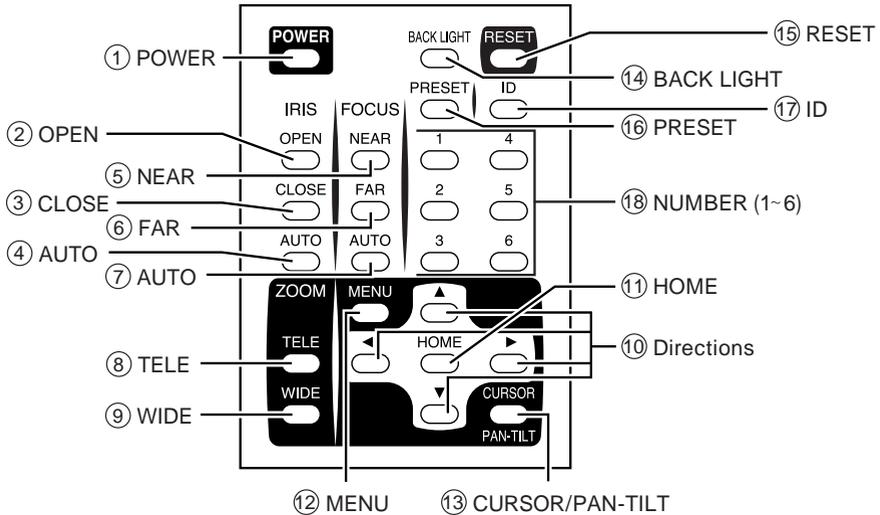
1. 各部の名称と働き

● 本体



(イラスト例 : PTC-100S)

●ワイヤレスリモコン



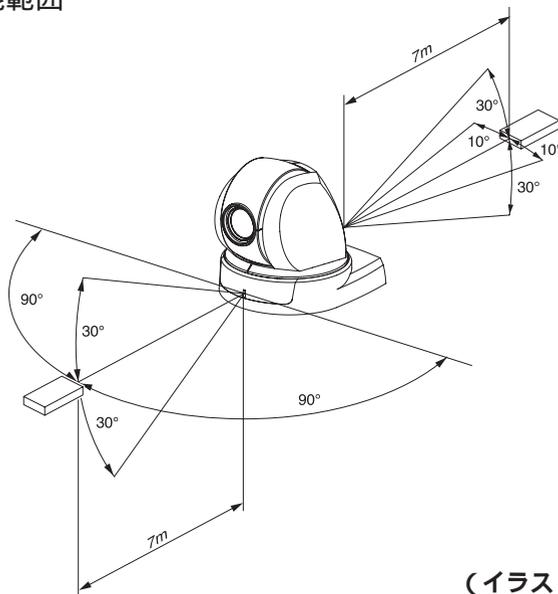
No.	ボタン名称	機能説明	参照ページ
①	POWER	カメラ電源のON/OFFをします。	P.15
②	OPEN	レンズ絞りが開きます。	P.17
③	CLOSE	レンズ絞りが閉じます。	P.17
④	AUTO	オートアイリスの状態になります。	P.17
⑤	NEAR	ピントを手前側に移動します。	P.17
⑥	FAR	ピントを遠方側に移動します。	P.17
⑦	AUTO	フルオートフォーカスの状態に入ります。	P.17
⑧	TELE	ズームインします。	P.16
⑨	WIDE	ズームアウトします。	P.16
⑩	Directions (▲▼◀▶)	カメラヘッドの向きを動かします。 OSDのカーソルの操作を行います。	P.16 P.20, P.21, P.22
⑪	HOME	カメラヘッドを正面に向けます。 OSDのカーソルの操作を行います。	P.16 P.20, P.21, P.22
⑫	MENU	OSDの表示のON / OFFを行います。	P.19, P.20, P.21, P.22
⑬	CURSOR/PAN-TILT	MENU操作を一時中断します。	P.20
⑭	BACK LIGHT	逆光補正をします。	P.18, P.21
⑮	RESET	カメラヘッドの位置を再調整します。	P.16
⑯	PRESET	プリセット位置の登録、実行、キャンセルを行います。	P.18
⑰	ID	複数台のカメラのID番号の設定を行います。	P.15, P.19
⑱	NUMBER (1~6)	プリセット位置およびカメラIDの識別番号設定を行います。	P.18, P.19

2. ワイヤレスリモコンについて

ワイヤレスリモコン（以下、リモコン）の赤外線発光部をカメラ本体前面および背面にある受光部に向け、希望する動作のボタンを押します。

受信可能範囲は下図を参照してください。

● 受信可能範囲



（イラスト例：PTC-100S）

[注] 太陽光やインバータ蛍光灯の近くなど、周囲の状況により受信可能範囲が短くなったり、受信しないことがあります。その場合は受信側の設置場所を変更するか、太陽光を遮るなどの対処をしてください。

● 乾電池についてのご注意

リモコンの裏面にある[]のマークを矢印の方向へ押し、電池ケースカバーをはずします。

電池ケース内にある向きの表示（+/-）に従い、単4電池2個を入れてください。

[注] 極性（+/-の向き）には十分注意してください。

[注] 乾電池は必ず単4電池を使用してください。

[注] 少なくとも年に一度は電池を交換してください。

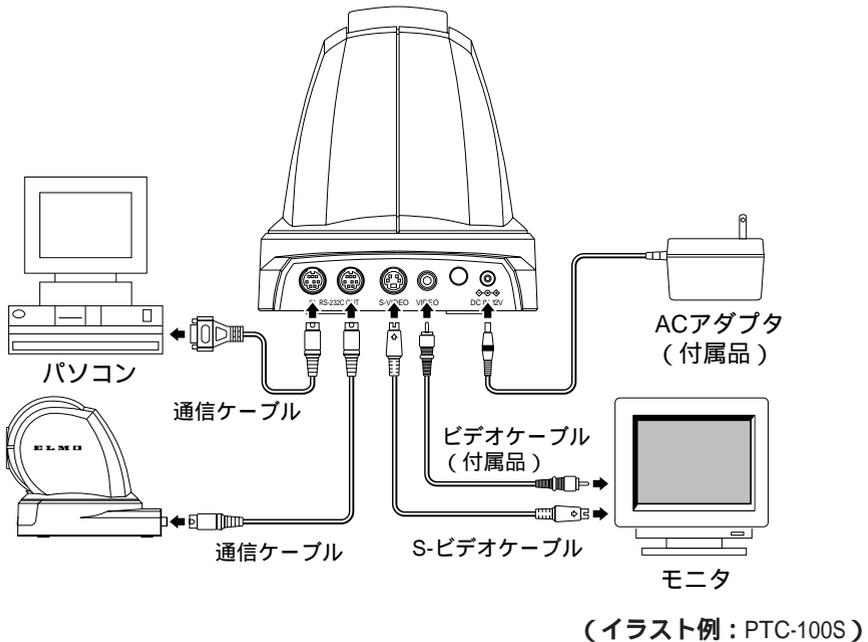
[注] 付属品の電池は最初の動作確認用のものです。有効使用期間は保証しておりません。

● 複数台のカメラをリモコンで操作する場合

ID番号設定P.19を参照願います。

3. 設置方法

● 本機の接続例



[1]PTC-100Sの場合

平らな安定した場所に置いて使用してください。

[注] カメラ本体底面にある三脚取付ネジ（1/4-20UNC）を使用して、カメラ本体を天地逆にした状態では使用しないでください。パン・チルト動作によりネジがゆるみ、カメラ本体が落下、損傷する恐れがあります。

[注] 三脚取付ネジ（1/4-20UNC）を使用する場合、ネジをきつく締めすぎないようにしてください。カメラ本体が動かなくなったり、他の故障原因になります。

[注] カメラ本体を持ち運ぶ際は必ずベース部分をお持ちください。

[注] カメラヘッドのパン・チルト回転部を手で動かさないでください。故障の原因になります。

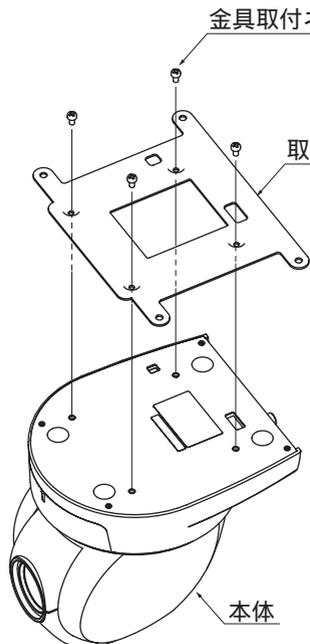
[2]PTC-110Rの場合

[注] 本機を持ち運ぶ際は必ずベース部分をお持ちください。

[注] カメラヘッドのパン・チルト回転部を手で動かさないでください。故障の原因になります。

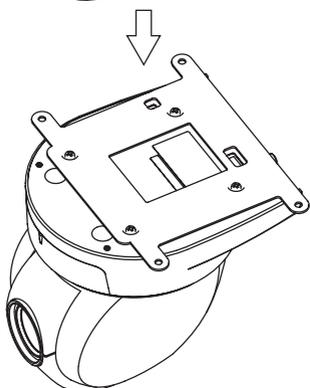
(1) 取付金具の取付け

- 取付金具を金具取付けネジ ⊕M3×5 4本で本体に取り付ける。



警告

金具取付ネジ ⊕M3×5はしっかりと締め付けてください。しっかりと締まっていない場合、落下してけがの原因となります。



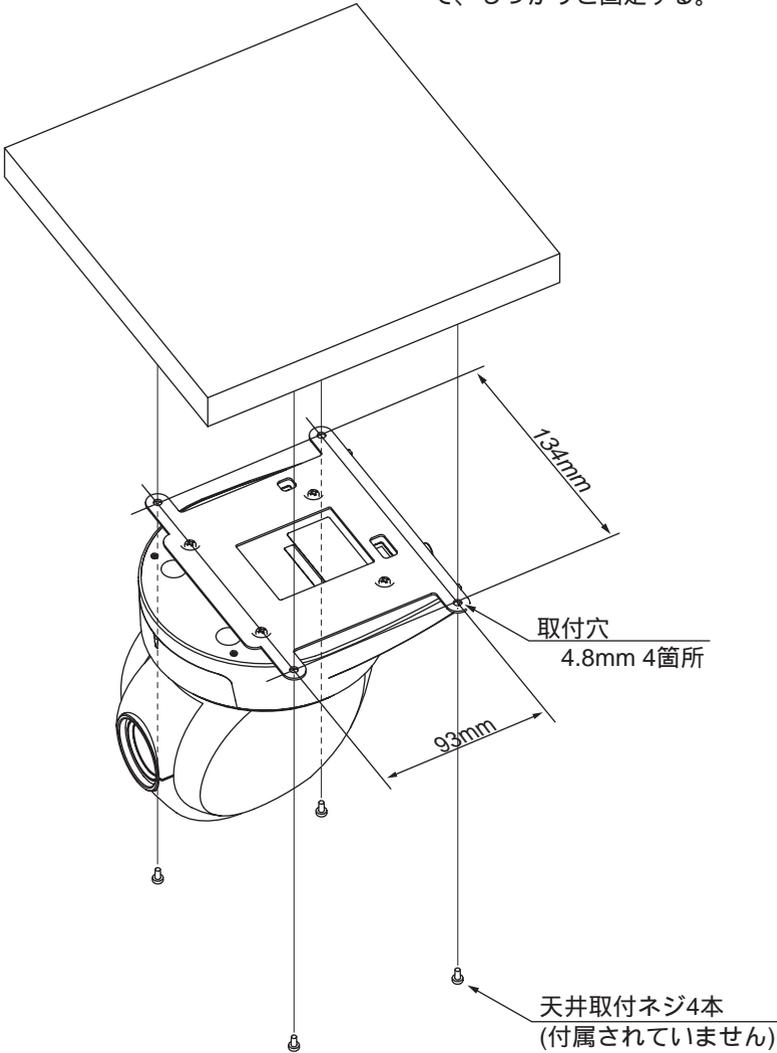
[注] 金具取付ネジは、必ず付属の

⊕M3×5 4本を使用してください。

付属品以外のネジを使用した場合、本機内部を破損するおそれがあります。

(2) 本体の固定

- 天井取付ネジ4本（付属されていません）で、しっかりと固定する。



警告

本体・取付金具を合わせた質量は900gです。取付ける天井は、本体・取付け金具を合わせた質量に十分耐えられるかどうかを確認してください。
十分な強度がないと、落下してけがの原因となります。

4. 操作方法

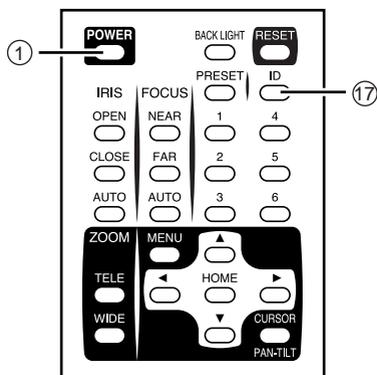
[1]電源のON/OFF

本機には電源スイッチがありません。ACアダプタをコンセントおよび本機に接続することにより電源ONとなります。

電源が入るとカメラは自動的に初期設定を行います。

[2]カメラ電源のON/OFF

(1) カメラをOFF

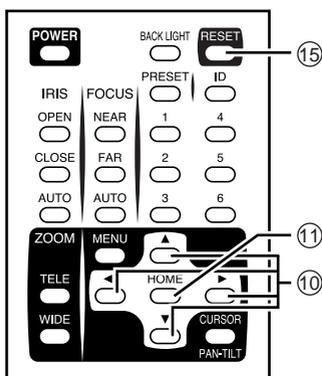


- ・リモコンで操作可能な状態にしておいて、
① **POWER** ボタンを押すとカメラ電源がOFFします。(ただし、待機状態のため、ある程度の電流は流れています。)
- ・映像が消え、本体のLED（発光素子）が赤色で点灯します。① **POWER** ボタンおよび⑱ **ID** ボタン以外のリモコン操作は受け付けません。
- ・TIMER OFF機能が働いている場合は、設定時間がくると電源が自動的にOFFします。(OSD（オン・スクリーン・ディスプレイ）による設定P.20を参考にしてください)

(2) カメラをON

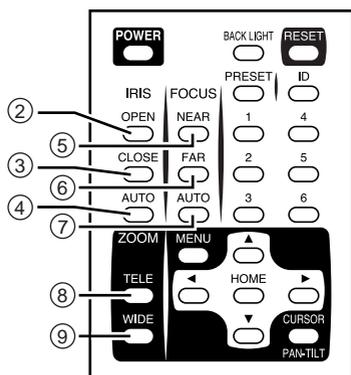
- ・カメラOFFの状態です① **POWER** ボタンを押すとカメラ電源がONします。
- ・映像が映り、本体のLED（発光素子）が消灯します。これ以降、全てのリモコン操作を受け付けます。
- ・ID番号が変更されていると、カメラ電源がONしない場合があります。ID番号を再設定し、① **POWER** ボタンを押してください。

[3]パン・チルトの操作



- 画面を見ながら、見たい方向の
⑩ ▲▼◀▶ (上下左右) 方向の矢印
ボタンを押します。
- 細かく動かすには、短くボタンを押します。
大きく動かすには、ボタンを連続して押し
ます。
- 動作スピードは、ズームポジションにあわ
せて速度が変わるAUTOモードと、独自設
定できるMANUALモードがあります。
(OSD (オン・スクリーン・ディスプレイ)
による設定P.20を参考にしてください)
- ⑪ HOME ボタンを押すと、カメラは正
面を向きます。(レンズはWIDE側に移動)
- カメラの向きを手で動かしてしまったら、
⑮ RESET ボタンを押します。カメラが
記憶しているPAN・TILT位置と実際の位
置を合わせます。

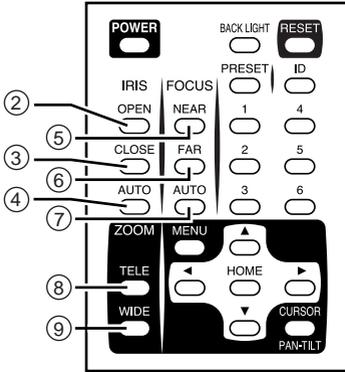
[4]レンズ動作



(1) ズーム動作

- ZOOMの⑧ TELE、⑨ WIDE ボタンを
押し、被写体のズームイン (画面上の被写
体を大きく) ズームアウト (画面上の被
写体を小さく) を行います。
- ⑧ TELE、⑨ WIDE ボタンを1秒以上
押し続けると、ズーム速度が高速になりま
す。

(2) フォーカス動作



・ FOCUSの⑦ **AUTO** ボタンを押すと、フルオートフォーカスの状態になります。ただし、以下のような被写体では、ピントが合いにくい場合があります。

- 白い壁や夜景など明暗の差がない被写体
- 強い光が反射している被写体
- 動きが速い被写体
- ブラインドなど横じまの多い被写体
- 水滴や汚れのついたガラス越しの被写体

・ ピントをマニュアルで調節する場合には、⑤ **NEAR**、⑥ **FAR** ボタンで調整します。

⑤ **NEAR** ボタンを押すと、ピントが手前側へ移動します。

⑥ **FAR** ボタンを押すと、ピントが遠方側へ移動します。

(3) アイリス動作

・ IRISの④ **AUTO** ボタンを押すと、オートアイリス（被写体が変わっても明るさが一定）の状態になります。

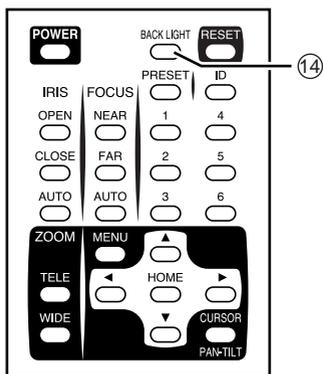
・ IRISをマニュアルで調整するには、② **OPEN**、③ **CLOSE** ボタンを押します。

② **OPEN** ボタンを押すと、レンズ絞りが開きます。

③ **CLOSE** ボタンを押すと、レンズ絞りが閉じます。

[5]逆光補正

逆光が強すぎるために被写体が暗くなっている場合、⑭ **BACK LIGHT** ボタンを押すと、良好な画像が得られます。もう一度押すとキャンセルされます。

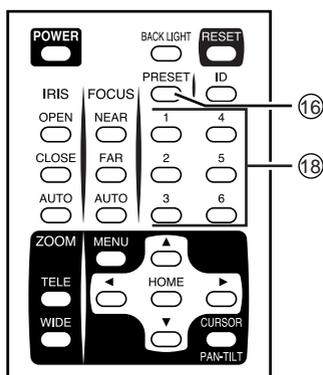


[6]プリセットの操作

カメラヘッドの向き、ズーム位置、フォーカスの状態、明るさの状態を登録することができます。登録件数は、最大6件です。本体電源をOFFしても登録内容は消えません。

(1) プリセットの登録

- ・カメラヘッドの向き、ズーム位置、フォーカスの状態、明るさの状態を決めます。
- ・⑯ **PRESET** ボタンを押すと、本体のLED（発光素子）が緑色で点滅（0.4秒間隔）します。キャンセルする場合は、もう一度 ⑯ **PRESET** ボタンを押します。
- ・続いて、⑱ ① ~ ⑥ ボタンを押すと登録完了です。同時に本体のLED（発光素子）が消灯します。（すでにプリセットが登録されている場合は上書きされます。）



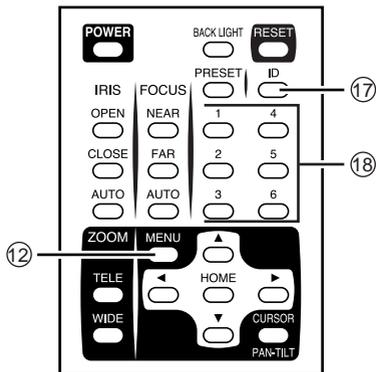
(2) プリセットの実行

- ・⑱ ① ~ ⑥ ボタンを押すと、登録されているカメラヘッドの向き、ズーム位置、フォーカスの状態、明るさの状態にセットされます。

5. ID番号の設定

複数台のカメラが隣接して設置してある場合、リモコンで操作をすると、受信したカメラは全て一斉に同じ動作をします。このような場合、各カメラにあらかじめID番号を設定しておく、リモコンからID番号を指定することで個別にカメラを操作することができます。ID番号は、最大6台まで割り当てることができます。

(1) ID番号を設定する



- ID番号を設定するカメラだけ電源をONします。隣接するその他のカメラの電源はOFFにします (ACアダプタを本機またはコンセントから外します)。
- 本体のREMOTE ID番号を設定します (OSD (オン・スクリーン・ディスプレイ) による設定P.20を参考にしてください) 設定したら、メニュー画面を⑫ **MENU** ボタンで消して、繰り返し全てのカメラにID番号を設定します。

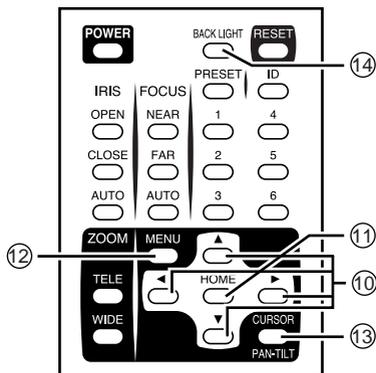
(2) カメラの個別操作

- ⑰ **ID** ボタンを押すと、隣接する全てのカメラのLED (発光素子) が点滅を始めます (0.2秒間隔)。キャンセルする場合は、もう一度⑰ **ID** ボタンを押します。続いて⑱ **1** ~ **6** ボタンを押すと、LED (発光素子) が消灯し、ID番号による個別操作が可能となります。以後リモコンを操作すると選択されたカメラだけが動作します。

(3) 個別操作解除

- ⑰ **ID** ボタンを連続して2秒以上押し続けると、本体LEDランプが点滅から点灯に変わります。点灯に変わったら、⑰ **ID** ボタンを離します。以後、個別操作は解除され、リモコンを操作すると、隣接する全てのカメラが動き始めます。
- 本体のDCジャックを抜き、電源を立ち上げ直してもIDによる個別操作は解除されます。

6. OSD(オンスクリーン・ディスプレイ)による設定



⑫ **MENU** ボタンにより、OSDメニューを ONにしたり、OFFにしたりします。また、階層メニューに入った場合は、一つ前の画面に戻ります。

OSDメニューが表示されている場合は、

⑩ ▲▼◀▶、⑪ **HOME** ボタンはメニュー操作キーとして動作します。メニュー操作を一時中断し、パン・チルト動作を行いたい場合は、⑬ **CURSOR/PAN-TILT** ボタンを押すことにより可能になります。

再び元のメニュー操作に戻る場合は、もう一度⑬ **CURSOR/PAN-TILT** ボタンを押します。

● OSDメニュー

<<MAIN MENU>>	
(1) MAIN CONTROL	
(2) CAMERA SETUP	▲▼SELECT ⇒ ▶ ENTER (戻る⑫ MENU)
(3) TITLE SET	
(4) PAN TILT MOTOR	
(1) MAIN CONTROL ▲▼SELECT ⇒ ◀▶ ADJUST (戻る⑫ MENU)	
<1> TITLE	ON/OFF画面下のキャラクタの表示・非表示を切り替えます。
<2> SELECT	PRESET/CAMERA表示するタイトルを切り替えます。(上記TITLEがONの場合のみ設定可能) PRESET: 1~6のプリセットポジション名を表示します。 CAMERA: カメラ本体の名前を表示します。
<3> SET INDICATE	ON/OFFプリセットポジションが登録された時に画面に表示されます。(約2秒間)

<4> REMOTE ID	1~6リモコンの個別操作カメラ本体のIDを設定します。IDを設定しない場合は0にします。 (工場出荷時は0に設定してあります。)	
<5> OFF TIMER	低消費電力モードの時間[OFF、5分、10分、30分、1時間、2時間、5時間]を設定します。何も操作されない状態で設定時間が経過すると、自動的にカメラ電源がOFFになります。再び電源をONするには、① [POWER] ボタンを押してください。 (工場出荷時はOFFに設定してあります。)	
(2) CAMERA SETUP	▲▼SELECT ⇒ ◀▶ ADJUST (戻る②[MENU])	
<1> BLC	ON/OFF 背景に強い光がある場合、被写体が暗くなるのを防ぎます。この機能はリモコンの⑭ [BACK LIGHT] ボタンを押すことにより、簡単に操作することも可能です。	
<2> AGC	AGCの最大ゲイン[0、4、8、12、16、20、24dB]を調整します。	
<3> AP GAIN	- 6 ~ +9 輪郭補正のレベルを調整します。	
<4> FL	ON/OFF フリッカ補正 有/無を切り替えます。	
<5> NEXT PAGE	次の画面に移ります。	
<6> MEMORY	① [HOME] ボタンを押すことにより、現在のカメラの設定値を保存します。	
<7> CLEAR	① [HOME] ボタンを押すことにより、カメラ設定値を工場出荷状態に戻します。	
<8> WB ホワイト バランス のモード を変更 します。	1. ATW	ホワイトバランスを自動追尾にて合わせます。(単一色など、ホワイトバランスが合わない場合があります。)
	2. AWC	ホワイトバランスをワンプッシュで合わせたい場合に使用します。AWCモードを選択し、① [HOME] ボタンを押すことにより、一度だけホワイトバランスを合わせます。また、WBモード変更をしたり、R-SHIFT B-SHIFTを変更した場合、再度 ① [HOME] ボタンを押してホワイトバランスを合わせ直す必要があります。
	3. INDOOR	室内にて使用します。色温度は、3,200Kです。
	4. OUTDOOR	室外にて使用します。色温度は、6,300Kです。
	5. LIGHT	蛍光灯下にて使用します。色温度は、4,200Kです。
<9> R SHIFT	1	±30 数値が大きくなると、画面が赤っぽくなります。
<10> B SHIFT	1	±30 数値が大きくなると、画面が青っぽくなります。

<p><11> COLOR 色調整を します。 2</p>	<p>1. R GAIN 赤色の濃さを調整します。 2. B GAIN 青色の濃さを調整します。 3. RY HUE 赤色の色相を調整します。 4. BY HUE 青色の色相を調整します。</p>
<p><12> PREVIOUS PAGE 前の画面に移ります。</p>	
<p>1 <9> R SHIFT、<10> B SHIFTは、ATW、AWC用とINDOOR、OUTDOOR、LIGHT用に2種類独立に用意されています。例えば、ATWモードにてR SHIFTを+10に設定し、INDOORモードでは、±0という設定も可能です。 2 <11> COLOR調整は、WBのモードに関係なく、すべてのモードに対して有効となります。 3 カメラ設定を変更し、保存したい場合は必ず1ページ目の>MEMORY表示にて⑩[HOME] ボタンを押してください。</p>	
<p>(3) TITLE SET</p>	<p>プリセットポジション毎、カメラ毎のタイトルを設定します。設定したいタイトルを点滅させ、⑩▶ ボタンで設定キャラクタに移ります。⑩▲▼▶◀ ボタンで一文字ずつキャラクタを設定していきます。 設定可能な文字数は10文字で、すべて設定後に⑩[HOME] ボタンで記憶させます。</p>
<p>(4) PAN TILT MOTOR ▲▼SELECT ⇒ ◀▶ ADJUST (戻る⑫[MENU])</p>	
<p><1> MOTOR SPEED</p>	<p>パン・チルト動作時のモータースピードを設定します。 AUTO: ズームポジションによって動作スピードを自動的に可変させることができます。 MANUAL: 任意に動作スピードを選択することができます。</p>
<p><2> SPEED</p>	<p>MOTOR SPEEDがMANUALを選択した場合、そのスピードを設定します。スピードは、0~7までの8段階の切り替えとなっています。</p>
<p><3> L/R DIRECTION</p>	<p>STANDARD/REVERSE パン方向の向きを切り替えます。</p>

7. 各種モード設定

本体底面にある4ピンディップスイッチNo.1～No.2のON、OFF切換により下記モードへの設定が可能です。

[注] 未使用のスイッチNo.3、No.4は必ずOFFの状態にしておいてください。

[1] リモコン延長ユニットRSU-200（別売）を使用する場合

ディップスイッチNo.1をONにして電源を投入すると、リモコン延長ユニットRSU-200（別売）による制御が可能になります。使用の際はRSU-200の取扱説明書もあわせてご覧ください。

[注] RSU-200を使用しないときは必ずOFFにしてください。リモコンによる操作が出来なくなります。

[2] 設定の初期化

ディップスイッチNo.2をONにして電源を投入すると、パン・チルトの設定、レンズの設定、プリセット設定およびOSD（オン・スクリーン・ディスプレイ）によるカメラの設定がすべて工場出荷状態に戻ります。

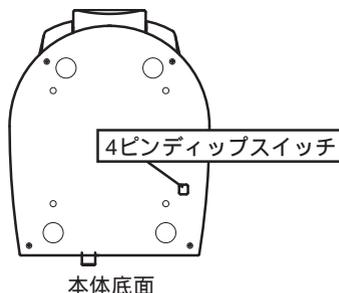
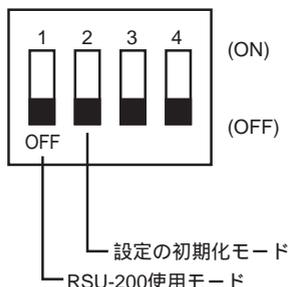
[注] 初期化後は必ずOFFにしてください。ONにしたままだと、電源を投入する度に設定が初期化され、各設定が記憶されません。

[注] 他のスイッチ（No.1、No.3、No.4）は必ずOFFの状態にしてください。

● ピン配列

ピン番号	通常	操作	機能
1	OFF	ON	RSU-200(別売)使用モード
2	OFF	ON OFF	設定の初期化
3	OFF	OFFのまま	-
4	OFF	OFFのまま	-

● 4ピンディップスイッチ



● 制御機器を使用する場合

付属リモコン以外の制御機器を使用して本機を制御する際は、4ピンディップスイッチの設定を変える必要が生じる場合があります。その際は、お買い上げの販売店が最寄りの弊社支店・営業所までご相談ください。

8. RS-232Cについて

RS-232C端子をパソコンに配線、接続することにより、本機をパソコン側から制御することができます。

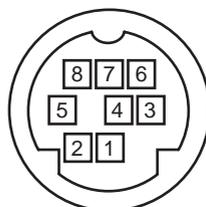
[注]本機およびパソコンを保護するため、接続するときは必ず本機からACアダプタのプラグを抜き、パソコンおよび周辺機器の電源をOFFにした状態で行ってください。

●通信仕様

- ・通信方式 : 全二重調歩同期方式
- ・スタートビット : 1ビット
- ・データビット : 8ビット
- ・ストップビット : 1ビット
- ・パリティビット : なし
- ・Xパラメーター : なし
- ・ボーレート (通信速度) : 9600bps
- ・インターフェイス : RS-232C (ミニDIN8ピンコネクタ)
- ・フロー制御 : なし
- ・ケーブル仕様 : 専用仕様

●ピン配列

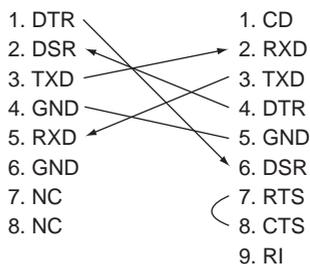
ピン番号	略称	名称	データの方向	
			本機	パソコン
1	DTR	端末準備完了		
2	DSR	データ準備完了		
3	TXD	送信データ		
4	GND	グラウンド	-	
5	RXD	受信データ		
6	GND	グラウンド	-	
7	NC	未接続	-	
8	NC	未接続	-	



RS-232C IN

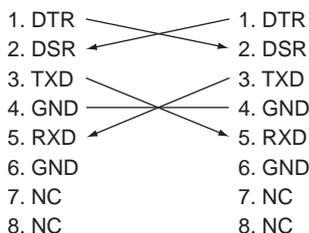
通信ケーブル (P.12参照)

PTC-110S/110R (入力) Personal Computer
Mini DIN 8P D-Sub 9P



通信ケーブル (P.12参照)

PTC-100S/110R (出力) 2台目以降のPTC-100S/110R (入力)
Mini DIN 8P Mini DIN 8P



9. 故障かな？と思ったら

現象	この点を確認してください
モニターに全く画像が写らない	<ul style="list-style-type: none"> ビデオケーブルがモニターの入力端子に正しく接続されていません。 ACアダプタが電源コンセントに接続されていません。 ACアダプタのプラグが本体側のDCジャックに接続されていません。 ズームが望遠側にあり、白あるいは黒の単色の被写体を撮像しています。 LEDが赤色で点灯し、カメラ電源がOFF状態になっています。 LEDが点灯し、カメラ電源のOFF TIMER モードが働いています。(P.21参照) レンズ絞りが適切な位置にいません。(レンズ絞りがクローズ状態のとき、画像は見えません) 映像信号の規格 (NTSC) がモニターの規格と異なっています。
フォーカスが合わない	<ul style="list-style-type: none"> マニュアル設定モードになっています。AFボタンでオートフォーカスに設定してください。(P.17参照) 被写体の濃淡が区別しにくいものです。(P.17参照) 被写体の動きが速すぎます。(P.17参照)
リモコン操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> 異なったID番号が設定されています。(P.19参照) リモコンの操作範囲で操作してください。(P.11参照) リモコンの電池残量を確認してください。 太陽光、またはインバータ蛍光灯などの光が本体のリモコン受光部に入っています。本体の場所を移動するか、光を遮ってください。(P.11参照) 4ピンディップスイッチのNo.1がONになっています。
プリセット位置が合わない	<ul style="list-style-type: none"> カメラの向きが手で変えられています。RESETボタンで正規の位置に合わせ直してください。(P.16参照)

以上のことをお確かめのうえ、なお、異常のあるときは、お買い上げの販売店が最寄りの弊社支店・営業所までご相談ください。

10. 仕様

● 一般性能

項目	内容			
電源電圧	DC12V			
消費電力	12W			
本体サイズ	幅 124mm 奥行 153mm 高さ 136mm			
本体質量	PTC-100S	800g		
	PTC-110R	800g (本体のみ) / 900g (取付金具を含む)		
TV方式	NTSC方式準拠			
出力端子	コンポジット・ビデオ	RCAピンジャック/75	不平衡	1
	S-ビデオ	ミニDIN4ピンコネクタ/75	不平衡	1
外部制御端子	RS-232C	ミニDIN8ピンコネクタ		1
DC電源入力端子	EIAJ規格RC-5320A 電圧区分4 外部電源ジャック			

● カメラ部

項目	内容
撮影レンズ	f=4.0mm ~ 88.0mm (光学22倍ズーム) F1.6 ~ 3.8
ズーム	光学22倍電動(2倍速機能付)ズーム
水平画角	2.3° ~ 47.5°
レンズフィルター・サイズ	直径 37mm, ピッチ0.75mm
フォーカス調整	フルオート/マニュアル
撮像素子	1/4型 CCD
有効画素数	水平768 × 垂直494
総画素数	水平811 × 垂直508 (41万画素)
最低被写体照度	2 lx
逆光補正	ON/OFF
レンズ絞り	オート/マニュアル
ホワイトバランス	オート/ワン・プッシュ/マニュアル
色ゲイン調整	有り
色相調整	有り
AGCレベル調整	有り
輪郭補正レベル調整	有り
同期方式	内部同期
解像力	水平 460TV本以上 (Y信号計測) 垂直 350TV本以上
S/N比	49 dB

● パン・チルト

● その他

項目	内容
パン方向	左 150° 右 150°
チルト方向	PTC-100S 上 90° 下 30°
	PTC-110R 上 30° 下 90°
パン・チルトスピード	オート/マニュアル(8スピード)

項目	内容
タイトル設定	有り(カメラ設定/プリセット設定)
ディージー・チェーン接続	最大 7台

11. 付属品

名称	数量
ACアダプタ (5Z0510) (入力定格 AC100V 50/60Hz)	1
赤外線ワイヤレスリモコン (RCW-PTZ)	1
単4形乾電池	2
ビデオ(RCA)ケーブル	1
取付金具 (PTC-110Rのみ)	1
+M3×5 (取付金具取付ネジ) (PTC-110Rのみ)	4
取扱説明書	1

[注] 仕様は予告なしに変更することがありますが、ご了承ください。

保証と修理サービスについて

保証書について

保証書は販売店からお渡しします。
必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめください。
保証内容をよくお読みの上、大切に保存してください。

保証期間：お買上げ日から1年

保証期間中に修理を依頼される時は、お買上げの販売店にご連絡ください。保証書の記載内容により、販売店が修理いたします。

当社ではこの製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。

ご連絡していただきたい内容

- ・ご住所・ご氏名・電話番号
- ・製品名・型名
- ・ご購入日（保証書をご覧ください）
- ・故障内容
- ・異常の状況（できるだけ詳しく）

保証期間経過後、修理を依頼される時は、お買上げの販売店にご相談ください。

修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により、有料で修理いたします。

保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

愛情点検	長年ご使用の機器の点検をぜひ！	熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により製品が劣化し故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。
	<p>このような症状はありませんか</p> <p>電源を入れても映像が出ない。 コードを動かすと通電しないことがある。 映像が時々、消えることがある。 変なにおいがしたり、煙が出たりする。</p>	<p>→</p> <p>ご使用を止</p> <p>故障や事故防止のため、コンセントからACアダプタをはずして必ず販売店にご相談下さい。</p>

ELMO® 株式会社 エルモ社

r2100

古紙配合率100%再生紙を使用しています。

製品のお問い合わせは、最寄りの弊社支店または営業所へ

本 社 名 古 屋 市 瑞 穂 区 明 前 町 6 番 1 4 号 ☎(052)811-5131 〒467-8567

東京支店 東京都港区三田3丁目7番16号 ☎(03)3453-6471 〒108-0073

名古屋支店 名古屋市瑞穂区明前町6番14号 ☎(052)824-1571 〒467-8567

大阪支店 大阪市中央区東高麗橋2番4号 ☎(06)6942-3221 〒540-0039

九州支店 福岡市博多区冷泉町2番8号 朝日プラザ祇園2階 ☎(092)281-4131 〒812-0039

北海道営業所 札幌市中央区北4条西15丁目1番40号 ☎(011)631-8636 〒060-0004

仙台営業所 仙台市青葉区中央4丁目10番14号 エノトセーフビル ☎(022)266-3255 〒980-0021

広島営業所 広島市中区小町5番8号 ドルチェ2階 ☎(082)248-4800 〒730-0041

URL:<http://www.elmo.co.jp>

6X1PTZS01